

第31回ジャパンオープンハンドボールトーナメント (Japan Open Handball Tournament) 実施要項

- 1 主 催 (公財) 日本ハンドボール協会、全日本社会人ハンドボール連盟、
日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ宮崎市実行委員会、
日本のひなた宮崎 国スポ綾町実行委員会
- 2 主 管 宮崎県ハンドボール協会
- 3 後 援 宮崎県、宮崎県教育委員会、日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ実行委員会
公益財団法人宮崎県スポーツ協会
- 4 期 日 男子 令和8年8月8日(土) ～ 8月11日(火)
女子 令和8年8月9日(日) ～ 8月11日(火)
- 5 会 場 綾てるはドーム(2面) 宮崎県東諸県郡綾町北俣 445-2 Tel0985-77-1115
KING SportsPark(宮崎市総合体育館)
宮崎県宮崎市宮崎駅東1丁目2-7 Tel0985-29-5603
宮崎市佐土原体育館 宮崎県宮崎市佐土原町下田島 20688-74 Tel0985-73-7223
- 6 種 別 男子の部／女子の部

7 参加資格

- (1) 令和8年度(公財)日本ハンドボール協会に、年度当初「一般A」に登録された単独チームおよび個人とする。原則、大会申込み締切り後の追加・移籍での出場は認められない。また、日本ハンドボールリーグ(「一般L」登録)・全日本学生ハンドボール連盟・(公財)全国高等学校体育連盟ハンドボール専門部・全国高専ハンドボール連盟に登録されたチームおよび個人の出場はできない。
- (2) 参加チームは、各地区(ブロック)の予選を通過したチーム、または地区の推薦を受けたチームとし、開催県は男女各1チームの出場を認める。
- (3) 中学生以下の出場は認めない。
- (4) 各ブロックの出場割当数は以下のとおりとする。

地区	北海道	東 北	関 東	北信越	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	開催県	計
男子	1	4	7	3	4	3	3	2	4	1	32
女子	0	0	3	2	2	3	1	0	4	1	16

(留意事項)

- ① 不参加ブロックや不参加チームがあった場合の出場割当ては、まず九州ブロックで対応する。その後の対応については別途取り決める。
- ② 各都道府県・ブロック予選に当たっての選手登録確認は、それぞれの主管協会が責任を持って行うこと。ま

た、ブロック予選は各都道府県代表2チーム以上が出場することによって実施されることが望ましい。

8 参加人員 登録は、役員6名以内・選手16名以内の合計22名以内とする。

ただし、監督が選手を兼ねる場合は選手としても参加申込をすること。

○大会エントリー・・・役員6名以内・選手16名以内

○ゲームエントリー・・・役員5名以内・選手16名以内

9 参加申込

(1) 各種申込等の書式については、

宮崎県ハンドボール協会 HP <https://www.miyazaki-hand.com/>からダウンロードして作成する。

Excel の申込書を、下記の(ア)(イ) それぞれに E-Mail で送ること。

(2) 参加申込期限は、7月1日(水) 23:59 とする。

(3) 参加申込書の番号は、試合時ユニフォームの背番号と同一にすること。なお、ユニフォーム色の変更期限は、8月7日(金)正午までとする。その際、下記(ア)(イ)宛てに届けなければならない。

(4) 申込締切後の役員・選手の追加・変更は、死亡・疾病・傷害等の特別な場合のみ認める。

特別な事情で追加・変更する場合は、それを証明する書類を添付した文書を下記(ア)(イ)宛てに届けること。届出の手続きは、8月7日(金)正午までに完了させること。

<申込送付先>

(ア)「(公財) 日本ハンドボール協会」宛

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 6 階

TEL: 03-6709-8940 FAX: 03-6709-8941 E-Mail: taikai@japan-handball.jp

(イ)「宮崎県ハンドボール協会事務局 川越 克紀」宛

〒885-0094 宮崎県都城市都原町3405 宮崎県立都城西高等学校内

TEL: 0986-23-1904 FAX: 0986-23-2853 E-Mail: ka1205ma@yahoo.co.jp

10 参加料 1チーム30,000円

(1) 令和8年7月2日(木)までに下記口座に振り込むこと。

<振込先> 金融機関：宮崎銀行 仲町出張所 普通口座 No. 70093

口座名義：宮崎県ハンドボール協会 会長 末廣 芳文

※振込手数料は各チームで負担すること。

(2) 振込名は先頭にチーム名をつけること。

(3) 口座振込済みを証明する書類(各金融機関発行の振込金受領書等)は、大会が終了するまで保管すること。

11 競技規則 令和8年度「(公財) 日本ハンドボール協会競技規則」による。

1 2 競技方法 トーナメント方式による。3位決定戦を実施する。

1 3 組合せ抽選

- (1) 日 時 令和8年6月28日(日) 11時00分～
- (2) 場 所 (公財)日本ハンドボール協会事務局会議室
- (3) 方 法 (公財)日本ハンドボール協会の責任において抽選する。
抽選結果は、後日、主管協会を通じて各チームに連絡する。

1 4 表彰

- (1) 優勝チームには、(公財)日本ハンドボール協会会長杯を授与する。
- (2) 第1位から第4位までのチームには、賞状を授与する。
- (3) 第1位から第3位までのチームには、メダルを授与する。

1 5 テクニカルオフィシャル・審判会議

いずれも実施しない。事前の研修および資料配布による研修を行う。

1 6 開会式

令和8年8月1日(土) 18時00分～ オンラインで行う

1 7 代表者会議

令和8年8月1日(土) 開会式終了後 オンラインで行う

1 8 閉会式・表彰式

女子の部 令和8年8月11日(火) KING SportsPark(宮崎市総合体育館)

男子の部 令和8年8月11日(火) 綾てるはドーム

※3位、4位表彰は3位決定戦終了直後、1位、2位表彰式、閉会式は決勝戦終了直後、各アリーナにおいて実施する。

1 9 宿泊

今大会において弁当・宿泊は斡旋しない。各チームで弁当・宿泊を手配すること。

2 0 競技申合せ事項

- (1) 同点の場合の延長戦は、準決勝までは第1延長までとし、同点の場合は、7mTCで決する。3位決定戦及び決勝戦は、正規延長戦を行うものとする。
- (2) 背番号は、大会申込書に記載された番号と同一のものを使用する。
- (3) シューズは、体育館履き専用を着用し、屋外履きシューズとの区別をする。
- (4) 試合球は、(公財)日本ハンドボール協会検定球(男子：モルテン H3A5000-B、女子：モルテン H2A5000-B)とする。

- (5) 松ヤニ・松ヤニスプレーの使用を認めない。各競技会場では両面テープのみ使用可とする。また、練習球は松ヤニ等の付着していないものを各チームで準備すること。
松ヤニが付着していることを確認した場合は、練習を認めない。
- (6) 選手・チーム役員は、(公財)日本ハンドボール協会発行の登録証を持参しなければならない。各試合の開始前に登録証で本人であることを確認する。登録証を携帯していない場合は、試合に出場することができない。
- (7) 試合開始時にチーム役員がいないチームは、試合に参加することはできない。チームは各試合において最低1名のチーム役員(選手との兼任も可能)を置かなければならない。役員登録している役員がいないチームは、チームタイムアウトを請求することができない。
- (8) ハーフタイムは、15分間とする。

2 1 その他の事項

- (1) ユニフォームは、コートプレーヤー・ゴールキーパーそれぞれ2着以上の色の異なるものを用意すること。なお、短パンの下にサイクリングパンツおよびユニフォームの下にアンダーシャツ等を着用する場合のことなどについては、日本ハンドボール協会「服装や保護を目的とした装具に関する規定」に則って着用しなければならない。出場チームはそれぞれ規定を確認、遵守の上、参加すること。
- (2) チーム責任者は、大会期間中の選手の行動に関して一切の責任を負うものとする。
- (3) 大会参加チームの役員・選手は、必ず大会前に健康診断を受けて参加するものとし、大会中は健康保険証を持参すること。なお、各チームの選手は、各自スポーツ傷害等の保険に加入の上、参加すること。
- (4) 競技中に生じた疾病、傷害等については、主催者で応急処置の対応を行うが、その後の責任は一切負わないものとする。
- (5) 大会期間中に撮影された写真等は、報告書、広報誌、ホームページ等に掲載されることがある。
- (6) 本大会での選手等の計画輸送は、一切行わないので、各チームにて移動手段の確保をすること。
- (7) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
- (8) 本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。
- (9) 未成年者(18歳未満)については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を作成し、大会に持参すること。検査対象者となったときには提出が求められる。
- (10) 本大会参加者は、本大会で行われるドーピング検査(尿・血液等、検体の種類を問わず)を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき、制裁等を受けることになるので留意すること。
- (11) 日本アンチ・ドーピング規程およびドーピング検査については、(公財)日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

- (12) 本大会の男女1位チームは、日本ハンドボール選手権大会に（公財）日本ハンドボール協会から推薦される。

令和8年度 第78回日本選手権大会

男子 令和8年12月08日～13日 東京都 駒沢体育館

女子 令和8年12月15日～20日 東京都 駒沢体育館